コースコード：NA-SAN9IMP
税込価格：412,500円 (税抜価格：375,000円)
日数：3日間

受講対象者

・ONTAPが動作するNetAppストレージシステム上でSAN環境の導入、設定、管理等を行う方

コース概要

このコースでは、ONTAPクラスタでSAN環境を構成し、Microsoft Windows ServerおよびRed Hat Enterprise LinuxにおいてiSCSI、FCプロトコルでLUNにアクセスする方法について学習します。

目的

・iSCSI、FC、FCoE、およびNVeプロトコルを使用するSAN環境の定義を説明する
・FCファブリック、LUNマスキング、ゾーニングについて検討する
・FCとiSCSIを使用するSVMを作成して設定する
・Microsoft Windows ServerおよびRed Hat Enterprise LinuxにおいてiSCSI接続を設定する
・Microsoft Windows ServerおよびRed Hat Enterprise LinuxにおいてFC接続を設定する
・Microsoft Windows ServerおよびRed Hat Enterprise LinuxからLUNにアクセスする

アウトライン

1. NetApp ONTAPのSANの基礎
- ONTAPソフトウェアにおけるiSCSI、FC、およびFCoE SANの実装
- SANのアーキテクチャ
- Interoperability Matrix Tool
- SANのスケーラビリティと上限
ラボ: ライセンスの確認とBroadcast Domainの設定

2. NetApp ONTAPのSANリソースのプロビジョニング
- IP SANの設定
- FC SANの設定
- LUNのプロビジョニング
ラボ: LUNの作成

3. NetApp ONTAPのiSCSIの設定コンセプト
- iSCSI設定の推奨
- iSCSIの機能の概要
- iSCSIの設定ワークフロー
ラボ: Initiator Groupの作成とLUNのマッピング

4. NetApp ONTAPのFCの設定コンセプト
- FC設定の推奨
- FCとFCoEのゾーニング
- Ciscoスイッチ
- Brocadeスイッチ
ラボ: Initiator Groupのリネーム

5. NVMe over Fabricの設定

- NVMe
- NVMe/FC
- NVMeとONTAPソフトウェアの統合

6. ホスト統合
- ホストに関する考慮事項
- Windowsホスト
- LinuxおよびUNIXホスト
- LUNオフセット
ラボ: ホストユーティリティのインストール

7. WindowsのIP SAN接続
- iSCSIのためのWindowsホストの設定
- iSCSIの設定
ラボ: Windows iSCSI LUNのためのNetApp ONTAPソフトウェアの設定

8. LinuxのIP SAN接続
- LinuxのiSCSI設定
- LinuxのiSCSI実装
ラボ: Linux iSCSI LUNのためのNetApp ONTAPソフトウェアの設定

9. WindowsのFC SAN接続
- FCのためのWindowsホストの設定
- WindowsホストのVVNNとWWPNの確認
- WindowsホストとONTAPソフトウェアの間のマルチパスFC接続の実装と確認
ラボ: WindowsのFC環境のためのBrocadeスイッチの設定

10. LinuxのFC SAN接続
- FCのためのLinuxホストの設定
- LinuxホストのWWPNの確認
- LinuxホストとONTAPソフトウェアの間のマルチパスFC接続の実装と確認
ラボ: LinuxのFC環境のためのBrocadeスイッチの設定